

項目	【内容】			
1.施設概要	法人名	ソーシャルインクルー株式会社		
	事業所名	ソーシャルインクルーホーム山陽小野田郡		
	事業所所在地	山陽小野田市大字郡 3 1 7 8 番地 1		
	定員（共同生活援助）	20人		
	定員（短期入所）	2人		
	共同生活住居数	1戸		
		【住居の内訳】	【定員数の内訳】	
		ソーシャルインクルーホーム山陽小野田郡Ⅰ	10人	
		ソーシャルインクルーホーム山陽小野田郡Ⅱ	10人	
		短期入所 山陽小野田郡 (住居名を記載)	2人 人	
	(住居名を記載)	人		
2.人員配置	管理者	1人		
	サービス管理責任者	1人		
	【日中】			
	世話人	(実配置職員数) 21人 (常勤換算後) 7.5人		
	生活支援員	6人 (常勤換算後) 4.4人		
	【夜間】			
	世話人	(実配置職員数) 21人 (常勤換算後) 15.6人		
	生活支援員	(実配置職員数) 0人 (常勤換算後) 0人		
	3.利用者の状況 (R5.11.1現在)	支援区分	身体障害	区分6: 1人、区分5: 人、区分4: 1人、区分3: 人、 区分2: 人、区分1: 人、区分なし: 人 グループホーム内で日中を過ごす利用者: 人 グループホーム外で日中を過ごす利用者: 2人
			知的障害	区分6: 1人、区分5: 1人、区分4: 3人、区分3: 2人、 区分2: 人、区分1: 人、区分なし: 人 グループホーム内で日中を過ごす利用者: 人 グループホーム外で日中を過ごす利用者: 7人
精神障害			区分6: 人、区分5: 4人、区分4: 4人、区分3: 2人、 区分2: 1人、区分1: 人、区分なし: 人 グループホーム内で日中を過ごす利用者: 1人 グループホーム外で日中を過ごす利用者: 10人	
難病等			区分6: 人、区分5: 人、区分4: 人、区分3: 人、 区分2: 人、区分1: 人、区分なし: 人 グループホーム内で日中を過ごす利用者: 人 グループホーム外で日中を過ごす利用者: 人	
年齢		60代以上: 6人、50代: 5人、40代: 7人、30代: 1人、 20代: 1人、10代: 人		
利用者の障害特性等		医療的ケアの必要な者:	6人	
		強度行動障害のある者:	3人	
		その他:	人	

4.運営状況	日中をGH内で過ごす利用者に対してどのような支援を行っているか。	受診同行、生活相談、金銭管理、手帳その他の申請、更新代行、食事提供、入浴・口腔ケアの介助
	外出や余暇活動等は実施しているか。	買い物外出、余暇の提供（常盤動物園への外出など）
	家族や地域との交流の機会を設けているか	地域連携推進会議の開催
	日中をGH内で過ごす利用者が地域との関係が希薄にならないためにどのような取組をしているか。	近隣商店への自由な買い物、自治会への加入、地域連携推進会議の開催
	医療機関とはどのような連携体制をとっているか。（医療機関との連携、医師や看護師の訪問の有無、日々の健康チェック方法等）	協力医療機関 しおん内科外科クリニック 医療連携（訪問看護）訪問看護ステーションあさ紫苑 訪問歯科 スマイル歯科
	利用者の権利擁護の配慮のための取組を行っているか。	本社お客様相談窓口を設置、第三者委員の設置、目安箱の設置、苦情相談窓口（市町を含む）の電話番号の掲示
	相談支援事業所は別法人の事業所を利用することで公平さを確保できているか。（同一法人の相談支援事業所を活用している場合はその理由は何か。）	すべての入居者様は別法人の相談事業所を活用している。
	他の外部サービスを利用できているか。また利用者の外部サービスに対するニーズを把握できているか。	利用出来ている。モニタリング等でニーズを把握するよう努めている。
	短期入所は緊急時利用に対応できているか。	可能な限り対応している。
	協議会からの要望、助言にはどのように対応しているか（対応する予定か。）。	真摯に受け止め、運営に反映させたい。
その他 （事業所独自の取組等）		